

2010年5月版

産学連携学会 第8回大会《案内》

*8th Annual Meeting of
Japan Society for Intellectual Production*

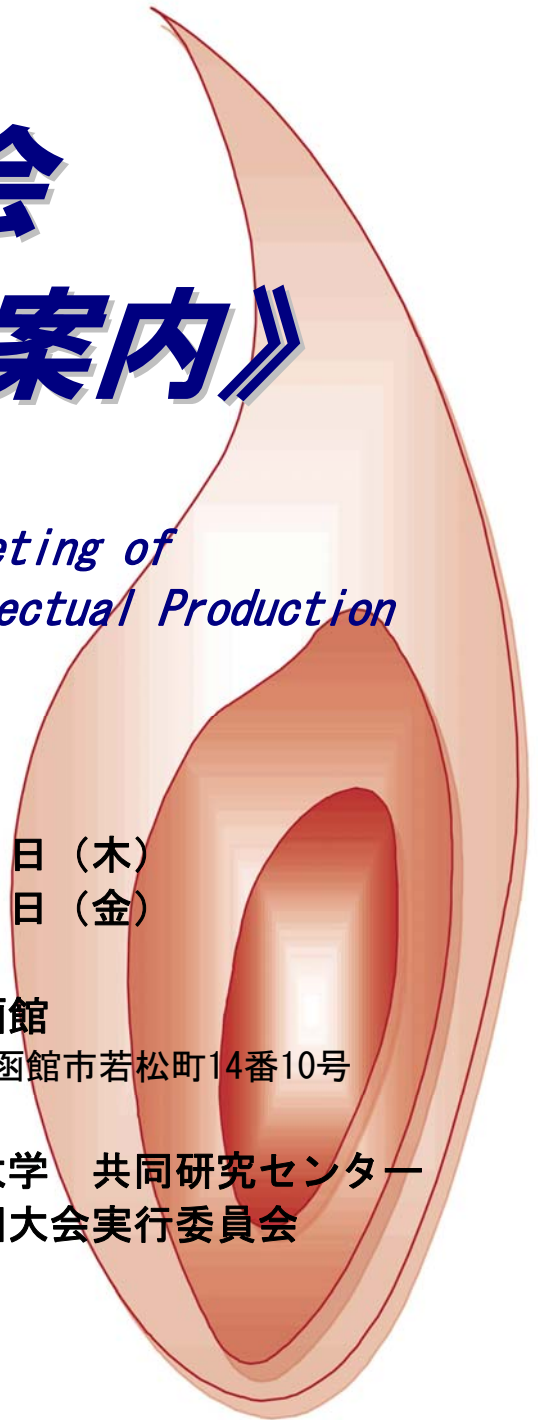
会 期 2010年6月24日（木）
6月25日（金）

場 所 ロワジールホテル函館
〒040-0063 北海道函館市若松町14番10号

大会事務局 公立はこだて未来大学 共同研究センター
産学連携学会第8回大会実行委員会

大 会 長 中島 秀之
実行委員長 三上 貞芳
副実行委員長 宮嶋 克己

学会ホームページ <http://www.j-sip.org/>



産学連携学会 第8回年次大会のご案内

2010年5月版

産学連携学会は、産学連携に従事する人、産学連携を必要とする人、産学連携を支える人すべてを対象とし、産学連携学の確立及び産学連携の発展をとおして、学術や技術の促進と豊かで個性と活性に富んだ社会構築に寄与することを目的として活動しています。

産学連携に関する諸課題について、産官学の学識経験者や実務家が広く交流し、相互に啓発しあう場として、下記により第8回年次大会を開催します。学会員はもとより産学連携に関心のある方々の多くの参加をお願い申し上げます。

記

1. 大会

開催日 2010年6月24日(木)～2010年6月25日(金)
場 所 ロワジールホテル函館(JR函館駅 徒歩1分)
〒040-0063 北海道函館市若松町14番10号
TEL:0138-22-0111 FAX:0138-23-0154
URL <http://www.loisir-hakodate.com/>

2. 交流会

日 時 2010年6月24日(木) 18時00分～19時30分
場 所 ロワジールホテル函館 ホテル内

3. 大会プログラムの概要

(1) 招待講演 A会場 6月24日 10:30～12:00

「地域とグローバルの融合」

講師 地方独立行政法人北海道立総合研究機構
理事長 丹保 憲仁 氏

(2) シンポジウム A会場 6月24日 15:00～16:30

「函館地域の産学官連携とグローバル化」

函館の産学官連携は地方版モデルの成功例として注目されるが、その実態は？
標題に掲げるパネル討論から、地方の産学連携における国際展開と今後についても考えます。

コーディネータ	田柳恵美子	(公立はこだて未来大学)
パネリスト	西尾正範	(函館市長)
	嵯峨直恒	(北海道大学大学院水産科学研究院院長)
	三浦汀介	(函館地域産業振興財団副理事長)
	森川基嗣	(函館商工会議所副会頭)
	中島秀之	(公立はこだて未来大学学長)
コメンテータ	柳 孝	(文部科学省研究振興局 研究環境・産業連携課長)
	谷 明人	(経済産業省産業技術環境局 大学連携推進課長)
	荒磯恒久	(北海道大学産学連携本部副本部長)

(3) 一般講演(口頭発表)とオーガナイズドセッション

全国から104件のエントリー発表があります。これの他に北海道地域を例にした産学官連携の到達点と発展方向を議論するオーガナイズドセッションも組まれております。

(4) ポスターセッション(ポスター展示と短時間の口頭発表によるフリーセッション)

16件のエントリーがあり、両日とも12:00～13:00がコアタイムになります。

4. 大会日程（予定）

区 分	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場
6月24（木）					ポスター展示 コアタイム 両日：12:00～ 13:00
10:00～10:30	開会式				
10:30～12:00	招待講演				
13:00～15:00	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	
15:00～16:30	シンポジウム				
16:30～17:30	定期総会				
18:00～19:30		交流会			
6月25（金）					
9:30～17:00	一般講演 オガナイズドセッション(15:15～)	一般講演	一般講演	一般講演	

※日程は予定です。状況により変更になる可能性があります。

※昼食は会場周辺の各種レストラン等をご利用ください。

5. 参加費用

項 目	会員種別	費 用（円）	
		予約*1	非予約(当日含む*2)
大会参加費 (要旨集代を含む)	正会員（個人・法人） または準会員	5,500	6,000
	正会員（学生）	2,500	3,000
	非会員	8,000	9,000
交流会費	正会員（個人・法人） または準会員	5,000	6,000
	正会員（学生）	2,500	3,000
	非会員	5,000	6,000

* 予約扱いは全て終了致しました。非予約扱いでお申し込み下さい。

6. 大会参加の申し込み方法

大会に参加を希望される方は、発表の有無にかかわらず、参加申込書を大会ホームページからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、電子メールに添付して大会実行委員会事務局までお申し込みください。また、同時に上記5の大会参加費や交流会費は別途送金してください（振込先は下記）。なお、振込手数料は参加者のご負担になりますのでご了承ください。

* 大会不参加の場合でも、振り込まれた費用は返却いたしません。

* 大会当日に参加申込される場合は、会場受付にて大会参加申込書及び大会参加費等を提出いただきます。

【大会ホームページ】

産学連携学会ホームページ <http://www.j-sip.org/> から、「大会情報」にお進みください。

【大会参加費・懇親会費の振込先】**【郵便振替払込口座】**

振替口座番号：０２７１０－７－８４６９２

加入者名（口座名義）：産学連携学会第8回大会実行委員会

【銀行口座】

取扱銀行名／支店名 ゆうちょ銀行／二七九（ニナナキュウ）支店（支店コード：２７９）

預金種目：当座預金 口座番号：００８４６９２

加入者名（口座名義）：産学連携学会第8回大会実行委員会

《発表者の皆様へ》**A 一般講演の発表方法**

- (1) 一般講演の講演番号は日付、発表会場、セッション開始時間、発表順番で作成しております。（例：0624B1300-3は発表日が6月24日、B会場で発表、13時からのセッションで3番目に講演される方という意味です。）
- (2) 各講演は発表時間12分、討論時間3分の計15分で個別口頭発表形式としています。発表会場では、座長と共にタイムキーパーを配置しております。（呼鈴1回：発表終了1分前、呼鈴2回：発表終了、呼鈴3回：討論終了としていますので、発表者は速やかにタイムキーパー、座長の指示に従ってください。）
- (3) 発表には液晶プロジェクターを使用します。
- (4) 液晶プロジェクター、パソコン（OS：Windows）は事務局が用意したものを使用願います。なお、発表時のパソコン操作は各自で行って頂きます。サポート等、人員が必要な場合、各自で確保してくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

B ポスターセッションの発表方法**(1) ポスター展示**

- A) 出展者はポスターを6月24日（木）第1日9:30～12:00までに会場へ持参し、所定の場所に各自で掲示してください。ポスターは大会開催中、継続して展示いたします。
- B) ポスターはポスターセッション会場（3階ホワイエ）に展示します。当日、ポスターの左上の角（縦12cm×横22cm）には講演番号を貼付します。
- C) 展示するポスターのパネルサイズは縦160cm×横90cmです。

(2) ポスター発表

- A) ポスター発表者は6月24日（木）・25日（金）両日とも12:00～13:00の間、コアタイムを設けています。

この時間はポスター前で待機してください。

《座長の方へのお願い》

座長を引き受けて頂いた先生方は、以下の点に御留意ください。

- (1) 担当するセッションの開始時間10分前に会場へお越しください。
- (2) セッション内の発表・進行に関して時間厳守をタイムキーパーと共に演者に促してください。
- (3) 発表中止の演題がある場合、次の講演を行い、討論の時間の配分で調整してください。

7. 一般講演プログラム

6月24日（木）第1日目 A会場（13:00～14:45）

産学連携システム1 座長：川崎 一正 13:00～14:00

- 0624A1300-1 地域の大学発産学官連携
○東 英男（岡山大学産学官融合センター）
- 0624A1300-2 静岡県唯一の医科大学である浜松医科大学と地域産学官連携の取組
○小野寺雄一郎、四本喬介、阿部紀里子、梅村和夫
（浜松医科大学知財活用推進本部）
- 0624A1300-3 東北大学における経産省との連携による教育研究環境の充実
○平塚洋一、小澤純夫（東北大学未来科学技術共同研究センター）
- 0624A1300-4 地域における産学官連携の発展的推進に向けた各自治体との広域連携体制の構築
○鞘師 守、内島典子（北見工業大学 地域共同研究センター）

産学連携システム2 座長：中村 守彦 14:00～14:45

- 0624A1400-1 広島大学と三次市との地域連携活動
○小山知秀（三次市地域振興部企画調整課）
山田一徳、穂丸壽美（広島大学産学・地域連携センター）
児玉克憲（高原安瀬平乳業有限会社）
- 0624A1400-2 愛媛県における産学官連携プロジェクト創出に向けた積極的な仕組み・「CD会議」の設立
○入野和朗（愛媛大学・社会連携推進機構）
- 0624A1400-3 おかやまコーディネータ連絡協議会の活動
○藤原貴典（岡山大学）

6月24日（木）第1日目 B会場（13:00～14:45）

産業振興施策1 座長：山口 佳和 13:00～13:45

- 0624B1300-1 中小企業における知的財産の保護活用に関する検討
○阿部義男（金沢大学 理工研究域 機械工学系）
- 0624B1300-2 特許情報から見た函館市の知財戦略—知的財産流通業の立場から（その6）
○角南英八郎（有限会社 知財情報研究所）
- 0624B1300-3 産学官連携における中小企業向け競争的資金制度に関する検討
○前波晴彦（東北大学大学院）

産業振興施策2 座長：丹生 晃隆 13:45～14:45

- 0624B1345-1 起業支援活動の様々な形—4つの事例から—
○石坂 健（武蔵大学）
- 0624B1345-2 函館における地域イノベーション創出への公設試の役割
○林 聖子（財団法人日本立地センター）
田辺孝二（東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科）
- 0624B1345-3 リサーチパークに要求される機能・環境
○吉村英俊（北九州市立大学）
- 0624B1345-4 農林水産・食品産業分野における産学連携支援事業について
○嶋田光雄、澤田和宏、川合豊彦（農林水産省）

6月24日（木）第1日目 C会場（13:00～14:45）

学金連携 座長：小野 浩幸 13:00～14:00

- 0624C1300-1 岡山地域の産学金連携活動
○横山 敦（おかやま信金・岡山大学）

- 野瀬真治(トマト銀行・岡山大学)
薦田哲男、藤原貴典(岡山大学)
- 0624C1300-2 地域金融機関と大学の人材交流による産学官連携推進
○森下浩明、橋本律男(広島大学 産学・地域連携センター)
池内史徳(広島銀行 法人営業部)
- 0624C1300-3 学金連携人材育成制度の評価
○渡辺 裕、小野浩幸(山形大学)
- 0624C1300-4 学金連携システム山形大学モデルの構築
○加藤博良、小野浩幸(山形大学)

産学連携実務者 座長：伊藤 正実 14:00～14:45

- 0624C1400-1 岐阜大学の地域活性化専門員研修制度
土田 豊、吉兼智人、○野田誠一(岐阜大学 産官学融合本部)
- 0624C1400-2 全国で活躍するコーディネータのバックグラウンドに関する分析
○二宮隆次、小野浩幸(山形大学)
- 0624C1400-3 東京大学のTLF研修制度と地域振興への新しい取り組み
○宮嶋俊平(東京大学 産学連携本部)

6月24日(木) 第1日目 D会場 (13:00～14:30)

海外事例1 座長：桑江 良昇 13:00～13:45

- 0624D1300-1 中国高等教育・研究機関における知的財産活動
○佐々木茂雄、山岸大輔、加藤 優
(鳥取大学 産学・地域連携推進機構 知的財産管理運用部門)
清水克彦(地域貢献・生涯学習部門)
崎原麗霞(鳥取大学 国際交流センター)
- 0624D1300-2 米国ミネソタ州における医療機器開発クラスターのしくみ
○赤川英毅、妙中義之(国立循環器病研究センター)
- 0624D1300-3 日本企業の中国における研究開発と産学連携(第一報)
○近藤正幸(横浜国立大学大学院)

海外事例2 座長：永井 明彦 13:45～14:30

- 0624D1345-1 廃棄物処理技術分野における北西イングランドの研究機関との国際産学連携ネットワーク
○清水谷 卓(広島大学 産学・地域連携センター 国際・産学連携部門)
- 0624D1345-2 広島大学のタイ国における産学連携活動
○クスタース・ハロルド、高田忠彦(広島大学産学・地域連携センター)
- 0624D1345-3 ポリウムゾーンビジネスのための発展途上地域での産学連携
○山下勝比呂(株式会社 東芝)

6月25日(金) 第2日目 A会場 (9:30～16:30)

コーディネート手法1 座長：佐藤 三郎 9:30～10:15

- 0625A0930-1 やせる魔法の靴下の産学共同開発にみるリエゾン戦略
○中村守彦(島根大学 産学連携センター 地域医学共同研究部門)
- 0625A0930-2 事例紹介「JST静岡」の活動(サテライト静岡方式)について
○鈴木康之(独立行政法人科学技術振興機構JSTイノベーションサテライト静岡)
- 0625A0930-3 産学官連携に対するモチベーションに関する一考察
ー若手研究者へのヒアリングからー
○丹生晃隆(島根大学)

コーディネーター手法2 座長：鞘師 守 10:15～11:00

- 0625A1015-1 大学から地元産業界への産学連携の紹介活動
土田豊、吉兼智人、○野田誠一（岐阜大学 産官学融合本部）
- 0625A1015-2 転入研究者の研究情報の収集と技術移転活動
ー産学連携の啓発とシーズの発掘を目指してー
○馬場大輔（NEDO フェロー）
野田誠一（岐阜大学 産官学融合本部）
- 0625A1015-3 コーディネータ活動における実践的課題の分析と改善策の提案
○高畑裕美、久保浩三
（奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター）

JSTセッション 座長：湯本 長伯 11:00～11:45

- 0625A1100-1 科学技術コモンズ（特許の研究における開放とバリューアップ）
○笹月俊郎（独立行政法人 科学技術振興機構）
- 0625A1100-2 科学技術総合リンクセンター（J-GLOBAL）の新機能を活用した産学連携への可能性について
○小林義英（独立行政法人 科学技術振興機構）
- 0625A1100-3 技術移転が進みにくい研究課題の傾向と今後の対応
○浅野英之（独立行政法人 科学技術振興機構）

地域連携2 座長：北村 寿宏 13:00～14:15

- 0625A1300-1 大学が持つ価値を最大限活用した地域との連携事例～カーデザインの現場展～
○内島典子、鞘師 守（北見工業大学 地域共同研究センター）
- 0625A1300-2 人文社会学系産学連携の事例紹介ー佐賀の観光プロジェクト「幕末佐賀を紐解く」
○下崎光明、原田絵理子、櫻井堅二、土井浩多郎、柳田晃良、佐藤三郎
（国立大学法人佐賀大学 産学官連携推進機構）
- 0625A1300-3 島根県における情報分野の産学官連携活動
ー学部と連携したシーズ 発表会開催の取り組みー
○丹生晃隆（島根大学）
安田征司（財団法人しまね産業振興財団）
杉原健司（島根県）
- 0625A1300-4 地域一体となった産学官連携の取り組み「平成版IT湯治プロジェクト」の事例にみる大学の社会貢献
○中武貞文（鹿児島大学産学官連携推進機構）
- 0625A1300-5 はこだて国際科学祭による地域連携
○金森晶作
（公立はこだて未来大学、サイエンス・サポート函館コーディネーター）

地域連携3 座長：内島 典子 14:15～15:15

- 0625A1415-1 NPO・地域団体・大学の協働による障がい者アートの二次製品化プロジェクト
○加藤直規（広島市立大学 社会連携センター）
川口隆司（NPO 法人ひゅーるぽん）
大井健次、吉田幸弘（広島市立大学 芸術学部）
- 0625A1415-2 鳥取大学における地域貢献活動と事例紹介
○清水克彦（鳥取大学 産学・地域連携推進機構 地域貢献・生涯学習部門）
山岸大輔、加藤優、佐々木茂雄
（鳥取大学 産学・地域連携推進機構知的財産管理運用部門）
- 0625A1415-3 地域に根ざした食品食材分野の産学連携事例
○谷口直也、小島正文、野田誠一（岐阜大学 産官学融合本部）

- 0625A1415-4 動物たんばく質生産に関する産学官連携プロジェクト
○石塚悟史、大嶋俊一郎、北添英矩、相良示右輔（高知大学）

オーガナイズドセッション 座長：澤田芳郎 15:15～16:30

**大学連携リサーチ&ビジネスパークの形成に見る産学連携の発展方向
ー北海道地域を例にー**

- 0625A1515-1 北大リサーチ&ビジネスパークの沿革と科学技術財団の取り組み
○西岡純二（財北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団））
- 0625A1515-2 地域リサーチ&ビジネスパークにおける大学の役割
○荒磯恒久（北海道大学産学連携本部）
- 0625A1515-3 地域産業のイノベーションを推進する北海道立総合研究機構
○鈴木耕裕（北海道立総合研究機構）
- 0625A1515-4 北海道大学 北キャンパスにおけるビジネスインキュベーション
○吉澤慶記（（独）中小企業基盤整備機構北大ビジネス・スプリング）
- 0625A1515-5 総合討論
コメンテータ：木場保洋（北海道 総合政策部科学IT振興局）

6月25日（金）第2日目 B会場（9:30～15:45）

大学間連携 座長：木村 雅和 9:30～10:45

- 0625B0930-1 国立大学法人内の広域TLO機能について（現状）
○荒磯恒久（北海道大学産学連携本部）
- 0625B0930-2 国立大学法人内の広域TLO機能について（北海道大学における実践）
○荒磯恒久、末富弘（北海道大学産学連携本部）
- 0625B0930-3 首都圏北部4大学連合（4u）の活動と今後の展開
○伊藤正実（群馬大学）
- 0625B0930-4 医療サービスサイエンスの創成と医療専門職の教育プログラム開発
○神山資将（知識環境研究会）
池田満、山崎友義、崔亮（北陸先端科学技術大学院大学）
- 0625B0930-5 会津大学CAISTにおける他大学連携：電子医学教科書
○奥 真也、岩瀬次郎（会津大学先端情報科学研究センター）
和田郁夫、葛西龍樹、藤田禎三（福島県立医科大学）
前田諭志（株式会社デザインウム）

地域連携 1 座長：中武 貞文 10:45～11:45

- 0625B1045-1 地方都市からの“官学産”連携の湧出ー土佐市との連携取り組み
○秋丸国広、吉用武史、國原幸一朗、末安亜矢子、佐藤 暢
（（独）科学技術振興機構JSTイノベーションサテライト高知）
- 0625B1045-2 産学公民連携による理科・科学技術教育の展開（II）
○崎山智司（山口大学）
早川誠而（宇部市）
岡田秀希、瀬島吉裕、三池秀敏、三浦房紀、小嶋直哉（山口大学）
- 0625B1045-3 生を介した地域連携の事例紹介ー学生発NPOが大活躍ー
○佐藤三郎、下崎光明、内山修一（国立大学法人佐賀大学産学官連携推進機構）
石川洋平（有明高専）
横尾敏史（NPO 鳳雛塾）
- 0625B1045-4 技術者育成への退職・現職技術者の活用と地域貢献
○小林淳哉、浜 克己、鈴木孝司、富田亜紀、仲川織江、八重樫孝友
（函館高専）

産学連携論 1		座長：荒磯 恒久	13:00～14:15
0625B1300-1	産学連携の風俗産業モデル ○澤田芳郎（小樽商科大学ビジネス創造センター） ○金多 隆（京都大学産官学連携本部）		
0625B1300-2	地方自治体主導の産学連携プロジェクトに生じるコンフリクト ○大堤智子（福岡県企画・地域振興部） ○澤田芳郎（小樽商科大学ビジネス創造センター）		
0625B1300-3	産学連携促進政策と大学の産学連携機能 ○熊田憲（東北大学）		
0625B1300-4	産学連携・知的財産学の定式化と社会的認知について ○湯本長伯（九州大学）		
0625B1300-5	国立大学内の産学連携支援組織のあり方の再考 ○細野光章（科学技術政策研究所）		

産学連携論 2		座長：大石 博海	14:15～15:00
0625B1415-1	東京大学22世紀医療センターにおける産学連携の実践 ○奥 真也（会津大学先端情報科学研究センター）、 垣見和宏、中村耕三（東京大学医学部附属病院22世紀医療センター）		
0625B1415-2	会津大学CAISTにおける重点型産学連携の取り組み ○奥 真也、岩瀬次郎、寺坂晴夫、出村裕英、奥平恭子、角山茂章 （会津大学先端情報科学研究センター）		
0625B1415-3	産学連携から社会連携へ：欧米地域の先進モデルと函館の取り組み事例から ○田柳恵美子（公立はこだて未来大学）		

技術移転手法		座長：山下 勝比弘	15:00～15:45
0625B1500-1	鳥取大学における知財評価と活用事例 ○山岸大輔 ¹ 、清水克彦 ² 、加藤 優 ¹ 、佐々木茂雄 ¹ （鳥取大学 産学・地域連携推進機構 知的財産管理運用部門 ¹ 、地域貢献・生涯学習部門 ² ）		
0625B1500-2	大学特許シーズの客観的評価と技術移転 川北 忠、○八神寿徳、狩野幹人、中村修平、梅村時博（三重大学） 村上 泰（信州大学）		
0625B1500-3	大学技術の移転プロセスに関する考察 ○金澤良弘（日本大学）		

6月25日（金）第2日目 C会場（9:30～15:45）

事業化事例 1		座長：宮嶋 克己	9:30～10:45
0625C0930-1	大学の知識を実用化するネットワーク管理者モデルの考察 ○永井明彦、田辺孝二（東京工業大学イノベーション専攻）		
0625C0930-2	ネットワーク管理者モデルの事例紹介 ○永井明彦、田辺孝二（東京工業大学イノベーション専攻）		
0625C0930-3	尾道産ハッサク果実を丸ごと使った商品の開発 ○鈴藤正史（広島大学 産学・地域連携センター） 山本公平（広島経済大学 経営学科）		
0625C0930-4	世界一速く沈む船釣り用オモリの開発ー公設試主導の産学官連携事例ー ○吉野博之（北海道立工業技術センター） 藤原鉄弥（株式会社フジワラ） 山本勝太郎（北海道大学大学院水産科学研究院）		

0625C0930-5 鼻吸気～口呼気呼吸トレーニングマスク（レブナ）の研究開発
○笠井文雄（有限会社パテントワークス）

事業化事例 2 座長：石塚 悟史 10:45～12:00

- 0625C1045-1 産学連携による地域イノベーション創出-1（研究目的と島根大学の实用化事例）
○北村寿宏、丹生晃隆（島根大学）
伊藤正実（群馬大学）
川崎一正（新潟大学）
藤原貴典（岡山大学）
- 0625C1045-2 産学連携による地域イノベーション創出-2島根大学の实用化事例—調湿用木炭—
○丹生晃隆、北村寿宏（島根大学）
伊藤正実（群馬大学）
川崎一正（新潟大学）
- 0625C1045-3 産学連携による地域イノベーション創出-3（群馬大学の实用化事例）
○伊藤正実（群馬大学）
北村寿宏、丹生晃隆（島根大学）
川崎一正（新潟大学）
藤原貴典（岡山大学）
- 0625C1045-4 産学連携による地域イノベーション創出-4（新潟大学の实用化事例）
○川崎一正（新潟大学）
北村寿宏、丹生晃隆（島根大学）
伊藤正実（群馬大学）
- 0625C1045-5 産学連携による地域イノベーション創出-5（实用化事例の類型化の試み）
○北村寿宏、丹生晃隆（島根大学）
伊藤正実（群馬大学）
川崎一正（新潟大学）

大学発ベンチャー 座長：足立 和成 13:00～13:45

- 0625C1300-1 富山地域における起業支援
○山名一男（富山大学）
- 0625C1300-2 大学発ベンチャーによる地域活性化の取り組み
○足森雅己、黒沢洋一（鳥取大学 産学・地域連携推進機構）
- 0625C1300-3 製造業とのかかわりでみる“大学発”ベンチャーの役割と重要性
○山本佳世子（東京農工大学、日刊工業新聞社）
會田裕佑、佐藤秀明、亀山秀雄（東京農工大学）

産学連携の分析 1 座長：金間 大介 13:45～14:45

- 0625C1345-1 「地域イノベーション」を事前予測・客観的測定するための多面的価値評価方法
○石川雅人、杉浦礼子、鶴岡信治
（三重大学大学院地域イノベーション学研究科）
- 0625C1345-2 船橋市周辺地域に適した産業クラスターの形成方法に関する研究
○渡邊直樹、山口佳和（千葉工業大学）
- 0625C1345-3 産学連携（函館圏）における共同研究センターへの期待とフォローアップ
○長野 章（公立はこだて未来大学）
古屋温美、本松敬一郎（北海道大学大学院水産科学研究院）
長野晋平（日本データサービス㈱）
- 0625C1345-4 室蘭工業大学「共同研究、受託研究の成果に係る評価アンケート調査」のラフ集合による分析
○工藤康生、加賀 壽（室蘭工業大学）

産学連携の分析 2		座長：阿部 義男	14:45～15:45
0625C1445-1	ロングテール化する産学連携活動 ○金間大介（北海道情報大学）		
0625C1445-2	産学連携の統計的分析(3) ○木村雅和、関雄二（静岡大学イノベーション共同研究センター）		
0625C1445-3	外部資金から見た理工系単科大学の分析 ○山口佳和（千葉工業大学）		
0625C1445-4	共同研究件数の動向から見る中小企業と大学との連携の実状 ○北村寿宏（島根大学産学連携センター）		

6月25日（金）第2日目 D会場（9:30～15:15）

MOT		座長：河崎 昌之	9:30～10:15
0625D0930-1	産学官連携による地域ものづくり企業の国際化支援の試み ○小野浩幸（山形大学）		
0625D0930-2	中小企業との産学連携による先端工具開発 ○小竹暢隆（名古屋工業大学）		
0625D0930-3	産学連携によるMOTプログラム開発 ○木村壽男（JMAC（株）日本能率協会コンサルティング）		

産学連携プロジェクト1		座長：林 聖子	10:15～11:00
0625D1015-1	異なる研究分野の教授間連携を核にした開発プロジェクトチームの構築事例 山本真裕（株式会社ウェザーコック） ○山本一枝（株式会社ウェザーコック）		
0625D1015-2	群馬大学ファイブバイオプロセス研究会の活動 ○土橋敏明、河原豊、粕谷健一（群馬大学大学院工学研究科）		
0625D1015-3	函館マリンバイオクラスター形成への取り組み ○宮原則行（財団法人 函館地域産業振興財団）		

産学連携プロジェクト2		座長：藤原 貴典	11:00～11:45
0625D1100-1	成功SMOビジネスモデルの構築 ○大石博海 （（前）群馬大学共同研究イノベーションセンター文部科学省 産学官連携コーディネーターNPO法人 北関東バイオフォーラム 理事（株）スズケン事業開発部）		
0625D1100-2	材料分野における産学連携ニーズに応える研究シーズの育成 ○村上 泰（信州大学）、川北 忠、八神寿徳 中村修平（三重大学）		
0625D1100-3	ナノ水力利用の実用化に向けて ～シーズから実用化に向けた産学連携支援の取り組み～ ○赤崎寿樹、藤井國久（信州大学 産学官連携推進本部） 飯尾昭一郎、池田敏彦（信州大学 工学部 環境機能工学科）		

人材育成		座長：小竹 暢隆	13:00～14:15
0625D1300-1	東京大学22世紀医療センターにおける健診情報学講座の活動 ○奥 真也（会津大学先端情報科学研究センター） 古井祐司（株式会社ヘルスアコミッティー） 満武巨裕（医療経済研究機構） 大江和彦（東京大学）		
0625D1300-2	産学連携を軸とした原子力人材育成の取り組み ○石山俊彦、高橋剛、鈴木俊哉、岩淵義孝（釧路工業高等専門学校）		

- 0625D1300-3 土佐の食品産業を担う中核人材育成
受田浩之、石塚悟史、○北添英矩、沢村正義、浜口忠信（高知大学）
- 0625D1300-4 地域公共人材育成と社会的認証～京都の公共政策分野における産学公連携～
○杉岡秀紀
（同志社大学政策学部講師/一般財団法人地域公共人材開発機構事務局）
- 0625D1300-5 新水産・海洋都市はこだてを支える人材育成-産学官で取り組む海の都市函館の地域活性化
○申 東煥、川合祐史、木村暢夫、安井 肇（北海道大学大学院水産科学研究院）

リスクマネジメント 座長：澤田 芳郎 14:15～15:15

- 0625D1415-1 大学での貿易管理整備の企業に及ぼす影響
○桑江良昇（㈱東芝 セミコンダクター社）
- 0625D1415-2 大学の国際交流活動に関わる安全保障貿易管理上の諸問題
○足立和成（山形大学）、伊藤正実（群馬大学）
- 0625D1415-3 産学連携学会による大学における安全保障貿易ガイドライン策定について
○伊藤正実（群馬大学）、足立和成（山形大学）
- 0625D1415-4 産学連携における利益相反問題のパターン化とその対処法に関する一考察
○新谷由紀子、菊本 虔（筑波大学）

ポスターセッション

展 示：6月24日（木）第1日目（12:00～17:30）
6月25日（金）第2日目（09:30～16:30）
会 場：ロワジールホテル函館 3階 E会場（ホワイエ）

- P-01 函館国際水産・海洋都市推進機構における産学官連携の取組
○福田 寛（一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構）
- P-02 産学連携によるソフトウェア技術者人材育成を目的とする長野高専寄附研究部門の取組
藤田悠、山本雅基、○中澤達夫、楡井雅巳、小野伸幸、岸佐年（長野高専）
- P-03 北海道の資源を活用した化粧品開発～商品開発とベンチャー支援～
○城野理佳子¹、野寄龍介¹、荒磯恒久¹、久保 洋^{2,7}、魚住 超²、須藤秀紹²、小北麻希子³、田中順三⁴、圓田照夫^{5,7}、梁瀬之弘^{6,7}、開 敏之⁷（北海道大学¹、室蘭工業大学²、北海道教育大学³、東京工業大学⁴、㈱粧薬研究所⁵、福司酒造㈱⁶、（同）ノースラボ⁷）
- P-04 尾道産八朔果実を丸ごと使った商品の開発
○鈴藤正史（広島大学 産学・地域連携センター）
山本公平（広島経済大学 経営学科）
- P-05 オランダ トウェンテ大学の起業支援の調査
○クスタース・ハロルド（広島大学産学・地域連携センター）
- P-06 医療サービスサイエンスに基づいた医療専門職のための実践的教育プログラム開発
○神山資将（知識環境研究会）
池田 満、山崎友義、崔亮（北陸先端科学技術大学院大学）
- P-07 東北大学における産学連携人材育成プログラムの開発
○松野晃久、熊田 憲（東北大学 産学連携推進本部 国際連携部）
- P-08 共同研究の満足度評価及び産・学間意識差異の分析～静岡大学を事例として～
○関 雄二、木村雅和（静岡大学イノベーション共同研究センター）
- P-09 コンソーシアムによるデザイン開発 2
○河崎昌之、佐渡山安彦、北村元成（和歌山大学）
中西 弘（中西工芸株式会社）

- 沖見龍二、由井徹（和歌山県工業技術センター）
 伊藤克紀（株式会社カネコ小兵製陶所）
 中島淳雄（株式会社アプクラフト）
 湯崎真梨子（和歌山大学 文部科学省産学官連携コーディネーター（当時））
- P-10 **北海道南檜山地域における NP0 活用型産学連携 NP0-HKRC(北海道こんぶ研究会)の事例**
 ○川下浩一(北海道こんぶ研究会)、
 四ッ倉典滋（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）
 荒磯恒久(北海道大学産学連携本部)
- P-11 **学金連携システム研究会 ～目的とその活動～**
 産学連携学会学金連携システム研究会 小野浩幸¹、石塚悟史²、伊藤正実³、○内島典子⁴、大塩誠二⁵、加藤博良^{1,6}、川崎一正⁷、川名優孝⁸、北村寿宏⁹、城野理佳子¹⁰、鞘師守⁴、塩川真澄¹¹、白澤司朗¹²、高澤由美¹、田口幹¹³、丹治惣兵衛¹⁴、野瀬真治^{15,16}、藤原貴典¹⁵、森川茂弘¹⁷、矢島治夫¹⁸、山村正明¹⁰、渡辺裕^{1,12}（山形大学¹、高知大学²、群馬大学³、北見工業大学⁴、徳島大学⁵、米沢信用金庫⁶、新潟大学⁷、東京海洋大学⁸、島根大学⁹、北海道大学¹⁰、芝浦工業大学¹¹、荘内銀行¹²、電気通信大学¹³、福島大学¹⁴、岡山大学¹⁵、トマト銀行¹⁶、秋田大学¹⁷、工学院大学¹⁸、宇都宮大学¹⁹）
- P-12 **科学技術総合リンクセンター（J-GLOBAL）の新機能を活用した産学連携への可能性について**
 ○小林義英（独立行政法人 科学技術振興機構）
- P-13 **技術移転が進みにくい研究課題の傾向と今後の対応**
 ○浅野英之（独立行政法人 科学技術振興機構）
- P-14 **技術移転プログラム（委託開発）における商業化率 ー出願人別の分析結果ー**
 ○劔持由起夫（独立行政法人 科学技術振興機構）
- P-15 **J S T 研究成果発ベンチャーに関する調査報告**
 ○加藤 豪（独立行政法人 科学技術振興機構）
- P-16 **～挑戦的なテーマ、産学連携、そしてイノベーションの創出へ！～**
 ○坪田高樹（独立行政法人 科学技術振興機構）

大会事務局（申込・問い合わせ先）

産学連携学会第8回大会実行委員会（公立はこだて未来大学共同研究センター）

副実行委員長 宮嶋 克己

〒041-8655 函館市亀田中野町116番地2

TEL : 0138-34-6571, FAX : 0138-34-6564

E-mail : sangaku@fun.ac.jp